

2024年12月2日

## 第54回日本レジャー・レクリエーション学会大会 会長賞、理事長賞 受賞

2024年11月29日から12月1日まで、愛知県の日本福祉大学美浜キャンパスで開催された第54回日本レジャー・レクリエーション学会において本学の学生発表が会長賞と理事長賞の2つを受賞しました。

本学会大会の参加に向けて、本学の花田道子先生と堀江久樹先生の指導のもと、学生12名が初夏から準備を始め、日頃の地域連携に関する活動や研究成果をまとめてポスターを制作しました。学生は、花田ゼミ3年生の11名とやる気支援(研究方法の基礎)の1年生1名であり、意欲的に取り組みました。

この度、受賞された演題は下記の通りでございます。

### 会長賞 パラスポーツを取り入れた授業における障害理解に関する教育効果

本研究は卓球バレーと車いすバスケットボールの体験者が障害者に対する意識に及ぼす影響を明らかにしました。本学には障害理解を促す用具・器械も充実しており、本研究を円滑に進めることができました。

\*この発表では障害者差別解消法(2024年改正)に基づいて、「障害者」と表記しています。

#### 受賞メンバーの言葉

私たちは4人の学生で協力して研究発表をしました。メンバーの中には教育実習などもあり大変でしたが、先生方のお力添えによって様々な表現方法を学びながらポスターを作成し、プレゼンテーションすることができました。また、当日は多くの参加者からお声がけ頂きまして、自分たちの活動の意義を再認識することができました。ありがとうございます。



### 理事長賞 北九州の地域高齢者と大学生による世代間交流活動の実践

本研究は楽しみながらできるレクリエーションやスポーツを組み込んだ大学生との世代間交流活動を通して地域高齢者が実感したことを明らかにしました。本学では継続して地域連携を重視しており、これからも住民の皆様と共に活力ある街づくりにも貢献して参ります。

#### 受賞メンバーの言葉

発表させて頂いた活動について栄誉ある賞を頂き感謝しています。授業と部活動の合間にゼミで活動していたため、仲間の協力と理解が無ければポスターを作成できなかったと思っています。また、指導教員やお手伝いくださった先生や発表練習にお付き合くださった多くの教職員と関係者の皆さんに御礼申し上げます。大学生活を送る中で貴重な経験となりました。



## 指導教員よりひと言

### スポーツゼミナール 花田ゼミ

この度は思いかけず、2演題の受賞を賜りまして大変光栄に感じております。学生の皆さん、本当におめでとうございます。思い返せば、夏の日差しが強い日に、学部生としてはやや厳しい研究指導もありました。それでも、強い意志をもって、演題を完成させて、分かりやすいプレゼンテーションにするために多くの練習を繰り返したことは1人ひとりの力になっていると信じています。色々戸惑うことも多かったと思いますが、一生懸命に頑張った学生と共に研究に打ち込める幸せをかみしめています。残念ながら受賞に至らなかった演題も、多くの研究者や実践家からお褒めの言葉を頂戴し、感謝申し上げます。

今後も本学の熱意ある取り組みに応援をよろしく願い申し上げます。  
こどもスポーツ教育学科 専任講師 花田道子



### やる気支援「研究方法の基礎」

会長賞と理事長賞の受賞おめでとうございます。夏休みの期間も大学の演習室で文献検討や統計解析に右往左往しながら、地道に準備をして進めてくれた学生の皆様の実力が高く評価されたと思います。

今回、本学の学生による発表は6演題あり、うち1演題は1年生という素晴らしい成果がありました。入学して間もない段階から、意識を高くもって研究方法を学びながら、温かい先輩方のサポートをもらうことができたからこそ学会大会での発表が実現できたと感じております。そして、本学では志の高い学生に対し、「やる気支援」など様々な制度を通して応援をしており、学生の学会参加で学びも深まっています。

これからも、地域の皆様や学生と共に立ちながら、全力で取り組みたいと考えております。関係各位のご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

スポーツ学科専任講師 堀江久樹

